

東京都まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2008 年 11 月 28 日 (金)

報告者 労組名 三和労働組合 氏 名 後藤 博信

開催日 2008 年 5 月 26 日 (月)

開催場所 銀座 松屋労組&銀座松屋屋上

参加者 後藤、寺尾〇、平賀、田中、品野

内容

銀座松屋さんの屋上で野菜を栽培していると聞き、松屋労組さんに御邪魔して屋上菜園をするにあたっての経緯や現状についてお話をうかがった後、実際に屋上菜園を視察しました。

『まちづくりフォトアルバム』



銀座松屋さんの屋上に広がる芝生と菜園。



トマト、キュウリ、ナス、スイカなどが植えられていました。



特殊な土を使用しているので、10cm ほどの厚さで栽培されています。



銀座で採れたハチミツを使って作ったスイーツは銀座松屋さん独占販売。

その後、7月の様子



2 ヶ月ほどでずい分大きくなっていました。



銀座でできた大きなスイカ。
もうすぐ収穫です。

まとめ・感想

今回の銀座松屋さんの屋上菜園は、もともと近くのビルの屋上でハチミツを採る NPO がきっかけで、TV 番組のプロジェクトが主導で実現したものとの事。面積的にはそれほど広いものではなく、収穫した物を販売するわけではありませんが、企業の環境への取り組みの注目度やメディアに取り上げられた事によるイメージアップと宣伝効果は大きい。また、「銀座のハチミツ」は新しい東京ブランドの食品になっていて、それを使用したスイーツなども作られて販売されていたり、屋上に適した新しい軽い土を使って屋上の緑化や屋上菜園を進めている NPO の活動も、都会型の新しい一次産業と商売として注目している。また、今回は TV 局主導であったので低コストで実現できたが、実際には環境への取り組みにはコストが掛かるので、企業が独自で行うには、環境 CSR の観点だけではなく、話題性や採算性などでコストの面をヘッジする方法が屋上を活用していくためのポイントになってくるのではないかと思います。